

日本共産党の

新鮮力 26歳

子育て・介護・医療に光を
憲法いかし、いのち輝く練馬に

4月20日投票
区議補選

安倍政権の暴走ストップ

800円の品物を手に「年金も減らされ、これさえ払えない」と怒りを訴える一人暮らしの80代女性。そして消費税の増税。私は安倍政権の数々の暴走と正面からたたかい、くらしを守るために全力で頑張ります。

大泉学園駅北口の再開発ビルは、総事業費141億円の半分を税金で支える一方、2,777人ものお年寄りが特養ホームに入れないでいます。地域幹線道路建設の説明会で、区は上から「必要だ」というばかり。私は本当に怒りを覚え、この区政を区民が主人公に変えなければと、決意を新たにしました。

どうか、区政に送っていただき、5人の日本共産党にして下さい。大きなご支援を心からお願いします。

連絡先 日本共産党練馬地区委員会
☎(3998)5621 ツイッター @yakushi1988

区議補選予定候補、党練馬地区・福祉・医療対策部長

やくし 辰哉

薬師 たつや

練馬区民新聞 2014年3月号外 日本共産党練馬地区委員会の見解を紹介します。
発行：練馬区民新聞社 発行責任者：中川のり子 連絡先 ☎03(3999)9270

住民の声 とどけて 区政動かす

日本共産党
練馬区議団

認可保育園の 待機児ゼロへ前進

認可13園増設を今年度予算化 区15年度「待機児ゼロ」を公約

「正社員で職場復帰なのに認可保育園に入れないなんておかしい」——働くお母さん達の「行政不服申請」運動が大きく広がりました。

日本共産党練馬区議団は、この数年来、住民のみなさんの切実な運動と連帯し、認可保育園の大幅増設を求めて議会での質問や申し入れ

を粘り強くおこなってきました。

全国の声の広がり、国や都を動かし、保育園の待機児対策の予算が増額されました。

それを受け練馬区は今年度予算で、認可保育園13園の新設、来年度には「待機児ゼロ」を公約しました。これは前進への大きな一歩です。

私を「認可保育園の待機児ゼロ」の実現の先頭に立たせてください

苦しんでいる人を助けたい —父の「現場第一の信念」を胸に—

やくし辰哉の
生い立ちと横顔



はじめまして！
薬師 辰哉です。
元気で、良い子になるつもりです。これから よろしく♡

やくし辰哉さんは1988年香川県の高松市生まれの26歳。豊かな自然の中で、伸び伸びと育ちました。

公務員の父の、現場第一の信念を持って仕事をする姿に影響を受けました。

高校時代、

弱者を切り捨てる構造改革などを強行する自民党の小泉政権のやり方に大きな疑問を感じ、社会を動かす経済のしくみを学ぼうと東京経済大学経営学部に進学しました。

社会を変えねば…

大学時代、就職難に直面。リーマンショックによる大不況、就職氷河期の真っ最中で100社受けても内定が出ない状態に「自分は社会に必要と

されていないのでは」と不安に襲われました。

その原因が社会や政治の仕組みにあり、国民の苦難に寄りそって社会変革を目指す日本共産党を知り入党しました。

高すぎる国保料などに怒り

就職した建築職人の労働組合である東京土建で、仕事不足や低単価で苦しむ建築職人の生活を見てきました。

練馬の社会保障推進協議会の活動を通じ、高すぎる国保料を払えず「差し押さえ」までされている実態にふれ、「政治を変えなければ」と区政への挑戦を決意しました。

- 1988年香川県高松市生まれ
- 香川県立高松桜井高校、東京経済大学経営学部卒業

- 東大泉6丁目在住
- 趣味：サイクリング、映画鑑賞、読書

